

『ZEH 情報かわら版』

2018 年度 ZEH 関連 三省予算まとめ

政府は昨年 12 月 22 日に 2018 年度予算案を閣議決定しました。今後のスケジュールとしては今月 22 日から始まる通常国会で審議され 3 月までに予算成立される見込みで、2 月下旬ころには具体的な内容が公開されてくると考えられます。

■ 環境省：住宅における低炭素化促進で 85 億円(うち ZEH 分は不明)

環境省では経産省が実施してきた ZEH 補助金事業を引継ぐ形で 2018 年度は戸建住宅だけでなく、集合住宅も含めて 70 万円/戸で実施する予定。ただし、省エネノベと合わせて 85 億円規模であるため、今年度の予算規模より縮小、対象戸数も減少する見込み。また、事業実施期間も 2018 年度～19 年度とあり ZEH 補助金はあと 2 年間になると考えられます。

(詳細は添付 pdf を参照)

補助対象：非営利法人 補助割合：定額
 間接補助対象：住宅(戸建、分譲集合、賃貸集合)を建築・改修する者
 補助率等：①及び③定額(70万円/戸)
 ②定額(上限額：90万円/戸)
 ※②は①に加えて交付
 ※蓄電池3万円/kWh(上限額：30万円)を別途補助
 事業実施期間：①について：平成30年度～平成31年度
 ②及び③について：平成30年～平成34年度

- ① 戸建住宅において、ZEHの交付要件を満たす住宅を新築・改修する者に定額の補助を行う。
- ② ZEHの要件を満たす住宅に、低炭素化に資する素材(CLT、CNF※等)を一定量以上使用し、又は先進的な再エネ熱利用技術を活用した戸建住宅を建築する際に定額の補助を行う。
- ③ 分譲集合住宅及び賃貸集合住宅(一定規模以下)において、ZEH相当となるものを新築又は同基準を達成するように既築住宅を改修する場合に、追加的に必要となる費用の一部に定額補助を行う。

※ CLT：直交集成板(Cross Laminated Timber)

CNF：セルロースナノファイバー(Cellulose Nanofiber)

■ 国土交通省：地域型住宅グリーン化事業費で 115 億円

国土交通省では地域型住宅グリーン化事業費として 115 億円(昨年比 1.01 倍：114 億円)を計上しています。地域型住宅グリーン化事業の内容については昨年、行政事業レビューで指摘があったため、見直しが行われると思われ、具体的なゼロ・エネルギー住宅の補助額などは、現時点では不明です。

■ 経済産業省：省エネルギー投資促進支援で 600.4 億円(うち ZEH 分は不明)

エネルギー消費量が増大している住宅の徹底的な省エネのため、ZEH の普及目標を掲げた ZEHビルダーにより建築される ZEH+ (省エネを更に深掘りするとともに、設備のより効率的な運用等により太陽光エネルギーの自家消費率拡大を目指した ZEH) の導入や集合住宅における ZEH の実証等の支援を行うこととして予算化しています。【ZEH+】に関する仕様や補助額については現時点では不明です。

閣議決定時の資料を添付します。

国土交通省：p19～20

経済産業省：p4



環境省予算.pdf



国交省予算.pdf



経産省予算.pdf